

New Wind



2・3月号

出張授業—p3
サイドイベント
に参加！—p4



運営挨拶

こんにちは。第24代経理部長の佐久間玲弥です。春の日差しが心地よい毎日でございますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新年度に差し掛かり、風の会24代は今後の風の会を担う新入生を迎える準備を着々と進めております。昨年度は緊急事態宣言の発令などの影響で新歓活動が全面オンライン実施に切り替わり、会員・新入生ともに歯がゆい思いをいたしました。今年度も基本的に新歓活動はオンラインでの実施予定ですが、昨年の経験を活かし新入生に少しでも多く風の会の魅力を感じてもらえるよう精進していきたいと考えております。また光陰矢の如く、風の会24代も折返しとなりました。前期は昨年度に引き続きほとんどの活動をオンラインで実施しましたが、コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、少しずつではありますが対面での活動を取り入れていくことも検討しております。これまでの活動を今一度見つめ直すとともに、気持ちを新たに3学年で力を合わせて後期の活動に取り組んでいきます。今後とも、私たち風の会の活動へのご支援、ご協力の程を何卒宜しくお願い致します。

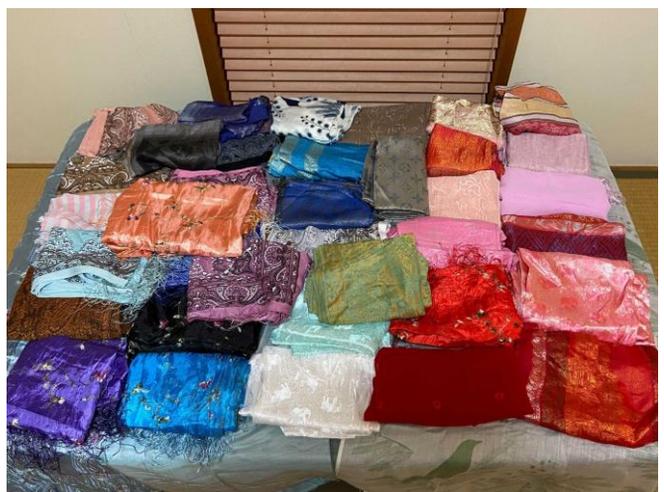
出張授業

3月12日に、荻窪中学校の3年生約60人を対象に出張授業を行いました。新体制の異文化交流事業部として初めての対面での授業は、緊張もしましたが無事に終わることができました。カンボジアや風の会についての基本情報、カンボジアのコロナの状況、昨年起こった洪水の状況などを取り扱いました。メモを取っている生徒さんもあるなど、皆さん真摯に私たちの話を聞いてくれていたという印象です。事後アンケートでは、多くの生徒さんにカンボジアや風の会に興味を持ってもらえたことが分かり大変嬉しく思いました。今後も様々な中学校や高校で出張授業を行い、私たちの活動やカンボジアについて一人でも多くの子供たちに知ってもらいたいと考えております。



サイドイベントに参加

2月20日に開催されたたよこはまCITYサイドイベントに参加しました。イベントでは、zoomを用いて物販ブースやセミナーを行い、私たちの活動紹介や最近開設した**KAZEKAI STORE**の紹介させて頂きました。海外でのボランティア経験を豊富に持つお客様や、他の国際協力ボランティア団体の方々との交流ができ、私たちにとっても実りのある時間となりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



2・3月活動報告

異文化交流事業部

◎大野夏実・○金岡百合子・荒木
優那・山代雄太郎
内田大誠・大前友紀恵・篠原茉那

出張授業プロジェクトでは、サムダッチ高校や荻窪中学校の出張授業で行う各コンテンツの内容固めやパワポ作成などを行い、荻窪中学校出張授業本番の月でした。オンライン交流プロジェクトはオープニングとエンディングの内容を決定しました。動画プロジェクトは編集を行い、夢が世界を変えていくでは実際にチラシをSNSに載せました。

総合教育事業部

◎市岡大輝・○バンヴィルジェイ
ムズ和・奥村祐海
◎稲垣萌梨・○黒住朋夏・加藤
美香

2・3月は、ドロップアウト率（中退率）改善プロジェクトを進めました。具体的には、「キャリアへの意識を高めるTED Talksの開催」と「日本のフードロス改善への貢献×カンボジアへの食生活支援」を掛け合わせて、子供たちや親が「学校に行く意味」を見出せるようにするに継続的に支援していきます。また支援の一貫として、人数分の筆記用具とノートを輸送しました！



2・3月活動報告

ファンドレイジング事業部

◎山内優杜・○小池春都・
安喜史・初鹿未空・井上太
壘・佐久間玲弥・三浦紘花・
桂美優・青木昂太

2月は、よこはまCITYサイドイベントに参加しました。Zoomでの参加ということもあり、難しい点もありましたが、今後の活動に活かしていきたいです。3月は、大嶋啓介氏をお招きし、講演会を実施しました。100人近くの方に来ていただき、大成功でした！2, 3月はイベントもあり、プロジェクトを進めることができなかったもので、引き続き取り組んでいきたいと思います。

ラオス事業部

◎田村咲・○田嶋勇氣・谷口
莉子・太田みのり・國木康洋

二月に行ったことは主に三つです。まず、ラオスの生徒との交流を進めようということで、ヌーニーちゃんという日本に来ているラオス人の留学生と五人のラオス国立大学の生徒と交流を行いました。二つ目は、NGOクワトロさんとのミーティングを行い、現状共有をしました。三つ目は、学校改築資金を求めて、企業提携先を探していたところ、SchoolAid Japanさんにつながることができました。2月はラオスとして、色々問題点も見えた月だったので、しっかりと修正していきたいと思います。

